

トグル® 案件紹介（ワコール新京都ビル新築工事）

新築オフィスビルにトグル制震構法が採用されました。

ポイントは、**新築揺れ止め、壁内施工**です。一部トグル装置を露出させ見せることで安全をアピールしています。

所在地	京都府京都市
工期	2014年11月～2016年7月
構造・階数	RC造・地下1階 S造・地上7階、PH1F
延床面積	15,742.54㎡
建物用途	事務所ビル
発注者	株式会社ワコールホールディングス
総合監理	株式会社ユウ・コーポレーション
設計	飛島建設株式会社 一級建築士事務所
施工	飛島建設株式会社 大阪支店

トグル基数：36基

500kNタイプ × 28基

- 5F：4基
- 4F：8基
- 3F：8基
- 2F：8基

850kNタイプ × 8基

- 1F：8基



外観

設計者コメント

発注者様から「安全・安心な建物」の構築を強く要望され、費用対効果を含め検討した結果、トグル制震構法が新築工事にて採用されました。トグルの設置により、地震時の揺れを低減して備品の転倒をおさえ安全性を向上しました。また、1階に設置したトグルの一部をあえて壁内隠蔽とせず、使用者や来訪者に制震装置を見せることで安心の可視化を表現しました。



見せるトグル

Y方向 最上部揺れ幅（cm）

トグルあり	トグルなし
約19.9	約23.2

約15%減

